


【件名】	道路改修工事及び電線共同溝設置工事（3南東一本町田2期の15）	【事務所名】	南多摩東部建設事務所	
【工事場所】	東京都町田市本町田地内	【受注者名】	株式会社 瀧澤建設	
【工期】	令和4年3月16日から令和5年3月17日まで	【主たる技術者名】	安藤 政志	

【工事概要】

電線共同溝工事

管路工 354m 特殊部等設置 12組

道路改修工事

土工 一式 排水構造物工 一式

舗装工 540m² 道路照明工 8基

【表彰理由】（※発注者側評価）

本事業は長期にわたり道路工事を実施していることから、地域住民から生活環境等への要望が多かった。受注者は騒音・振動防止対策を徹底するなど、住民への対応を丁寧に実施した。また、周辺住民に毎週工程表を配布し工程の見える化を図るなど工夫をすることで、周辺住民の工事に対する理解を得て、当初工期を遵守し工事を完了させた。



施工前



施工後

【受注者の声】

◇ 苦労した点

施工箇所は、公共工事が長年に渡り実施されていることもあり、地域の方の工事に対する苦手意識が常態化しており、ご理解をいただくことが難しく感じました。

◇ 特に工夫した点

地元の方にご理解を頂くため、毎週週間工程表の配布をし、最大限の騒音・振動防止対策を行い、歩行者通路は分かりやすい規制帯や誘導を実施しました。

◇ 現場で得られたやりがいや達成感

地元の方と信頼関係を結び最終的には良好な関係を築くことができたことや、数年後電線が完全に地中化し、景観が良くなることを想像すると達成感を感じます。

◇ 建設業の将来を担う若手技術者や学生に対し伝えたいこと

暮らしを支える土木インフラ整備は私たちの生活に密着しており、「地図に残る仕事」で後世まで残り、仕事を通して社会貢献性が感じられる素晴らしい職業です。



電線共同溝管路設置確認状況